




あったかふれあいセンター

～地域福祉政策課ホームページ掲載情報～

【平成27年6月15日現在】

センターの名称		あったかふれあいセンター ほのぼの大野見		
実施場所	拠点	高岡郡中土佐町大野見吉野234番地（大野見保健福祉センター）		
	サテライト	下ル川地区・北地区・南地区（3カ所）		
実施日時		センター：月～金曜日 9:00～16:00（祝祭日・年末年始を除く）		
		サテライト：月1回（下ル川地区：第3金曜日、北地区：第4金曜日、南地区：第3水曜日）		
対象者		どなたでもどうぞ		
実施内容 （週や日のスケジュール等を記載）		毎月1回【ほのぼのランチ】開催。 大勢で賑やかにランチを楽しんでいます♪メニューや内容は、月ごとに変わりますが、男性が腕を振るう男の料理や子ども達と一緒に楽しむ流しそうめんなども好評。 毎月各1回【南サテライト・下ル川サテライト・北サテライト】開催。 レク、体操、勉強会などボランティアの協力を得ながら開催。		
実施機能の具体的内容	集い	○	気軽に立ち寄り、会話や趣味を楽しむことができる。診療所に隣接しており、受診後やバスを待つ時間の利用も可能。また、つどう場での日常会話からニーズや困りごとが聞き取れ支援につながったり、色々なアイデアが地域の活動につながるなども多い。	
		預かる	○	緊急時の一時預かりを状況や家族との相談の上対応する。 例)介護者である家族が社協研修会に参加する間の認知症高齢者の預かり。 例)小さい子どもさんが発熱したため受診をする間の上の子どもさんの預かりなど
		働く	—	
		送る	○	基本、来所のための送迎。サテライトやプログラム参加のための送迎を行う。（要相談）
		交わる	○	地域の保育所や小中学校、地域住民との異世代間の交流を行う。交流を通じて地域のつながりを広げていく。
		学ぶ	○	地域の課題やニーズに添ったミニ勉強会や研修会を行う。 例)地域福祉研修会を年に1回開催
	訪問	○	緊急時に備えた「つながる安心カード」の作成支援の訪問を行いながら、生活状況やニーズを聞き取り、必要な支援につなげる。また、協力者となってもらえる地域住民の人材発掘にもつながる。	
	相談	○	来所時、訪問時あるいはサテライトにて日常生活における困りごとの相談に応じる。	
	つなぎ	○	保健・医療・介護・福祉サービスなど必要に応じた機関や窓口へのつなぎを行う。	
	生活支援	○	日常生活におけるちょっとした困りごと、福祉サービス・制度では対応できないケースについて柔軟に対応し、課題の改善につながる仕組みを地域住民と一緒に考えていく。	
	移動手段の確保	—		
	配食	—		
	泊り	—		
利用料金・利用条件等		プログラムにかかる参加費や材料費等は実費負担でお願いします。美味しいコーヒー30円。		
P R		元気と笑顔のパワースポット！！…を目指し、地域住民の皆さんの協力のもとあの手この手で地域づくりを進めていきます。		
連絡先	事業所	社会福祉法人 中土佐町社会福祉協議会		
	住所	高岡郡中土佐町久礼52番地2		
	電話	0889-52-2058	FAX 0889-52-3898	
	E-mail	nakatosasvakyo@shirt.ocn.ne.jp		
写真				
	つどう場はいつも賑やか			
		ほのぼの料理男子		
上記について、 市町村問い合わせ先	担当課室	中土佐町 健康福祉課		
	電話	0889-52-2662	FAX 0889-52-2432	
	E-mail	fukushi@town.nakatoso.lg.jp		